

事業実施と生活交通ネットワーク計画との関連について

平成27年1月15日

協議会名:	菊陽町地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>菊陽町は、県都・熊本市の北東部に位置し、町域は東西11.8km、南北9.4km、総面積37.57kkmで、豊かな自然環境に恵まれた地理・風土の中にあります。</p> <p>近年では、計画人口7,000人の住宅団地「光の森」や、菊陽第二区画整理事業の進展により県内外から多くの方が移り住まれ、町の人口は平成22年国勢調査において37,741人で、増加率も全国トップクラスとなり、平成26年9月時点で39,708人となっています。</p> <p>しかし、人口の増加や区画整理事業の進展により町の姿が大きく変わっていることから、誰もが安心して移動できる地域公共交通システムの構築が必要になっています。その一環として交通弱者の移動手段確保を目的として、買い物を中心として通院にも配慮した生活利便性の向上に資する地域公共交通の創出を目指して、地域間幹線系統と接続するフィーダー系統を組み合わせることで、生活交通ネットワークの構築を進めています。</p>